

等学校を統合した団体も含んでいるが、これは本年度を整理統合への経過期間と考え、当該研究団体が今後において学校種別ごとの研究団体に統合することをたてまえとする限り、財政的援助を行なうこととした。

- 2 各団体への配分は公平を期したことはいうまでもないが、ただ一率配分をさけ、団体規模等を勘案して実情に即するよう考慮を加えた。
- 3 研究団体の運営が充実し、かつ財政的にも健全な運営であることを要件とし、補助金を配分すべき教育研

究団体は会費収入が年間5万円以上であることを一要件とした。

- 4 補助金の配分が零細になってはせっかくの財政的援助も効率をうしなう結果となるおそれもあるので、1団体につき交付額を5万円をくだらないこととした。
- 5 自主的教育研究団体の正常な運営をゆがめないために、補助額は各教育研究団体につき、その年間会費収入額を越えないこととした。

昭和38年度福島県教育研究団体一覧

(1) 補助対象団体

番号	団体の名称	事務所の所在地	代表者の職氏名	団体の構成	会員数	昭和38年度予算額	昭和38年度補助額	研究成果刊行物等 定期刊行物等
1	福島県小学校教育研究会	福島市杉妻町12 福島市立福島第一小学校	福島第一小学校長 青木喜八郎	小学校教員	566校	千円 722	千円 60	研究集録 年刊
2	福島県中学校教育研究会	福島市方木田字道下14 福島市立福島第一中学校	福島第一中学校長 根本小平治	中学校教員	332校	577	80	中学校教育の充実と振興 年刊
3	福島県高等学校教育研究会	福島市霞町8 県立福島商業高等学校	福島商業高等学校長 安井健夫	高等学校教員	人 1,892	768	200	研究紀要 体育 年刊 季刊
4	福島県英語教育研究会	福島市歯扶柳2 福島大学学芸学部 附属小学校	会津若松市立城西小学校長 鈴木鋭介	小中高等教員	団体 19	410	60	研究大会要項 研究発表要項 会報 年刊 季刊
5	福島県社会科教育研究会	福島市腰浜町167 福島大学学芸学部 附属中学校	飯坂町立大島中学校長 佐藤善右衛門	小中高等学校教員	団体 20	220	60	郷土読本「福島県自然と生活」 指導過程の実践的研究 社会科教育 随時 季刊
6	福島県数学教育研究会	福島市歯扶柳2 福島大学学芸学部 附属小学校	会津若松市立鶴城小学校長 平山千代美	小中高等学校教員	団体 24	208	60	会報 研究資料 福島県の算数数学教育 年刊
7	福島県理科教育研究会	福島市歯扶柳2 福島大学学芸学部 附属小学校	福島第二中学校長 西沢長吉	小中学校教員	団体 20	161	50	会報 研究調査資料 「甲子地区の地質と生物」 季刊 年刊
8	福島県音楽教育研究会	福島市歯扶柳2 福島大学学芸学部 附属小学校	郡山市立金透小学校長 佐藤勝海	小中学校教員	団体 20	315	50	会報 季刊
9	福島県造形教育研究会	福島市清明町9 福島市立清明小学校	会津若松市立謹教小学校長 桐田義男	小中高等学校教員	団体 20	165	60	福島の造形 研究集録 随時 年刊
10	福島県家庭科教育研究協議会	福島市宮下町 県立福島女子高等学校	福島女子高等学校教諭 大西タカ	小中高等学校教員	人 1,024	170	50	会報 年間指導計画 小学校学習帳指導の手引 年刊 "
11	福島県英語教育研究会	会津若松市栄町829 県立若松女子高等学校	若松女子高等学校長 宮沢重寿	中高等学校教員	団体 17	192	50	研究集録 年刊
12	福島県道徳教育研究会	福島市三河南町81 福島市立三河台小学校	信夫郡松川町立平田小学校長 渡辺英治	小中学校教員	団体 19	143	50	会報 年刊
13	福島県小学校長会	福島市杉妻町12 福島市立福島第一小学校	福島市立福島第一小学校長 青木喜八郎	小学校教員	人 566	1,233	320	研究集録 校長会会報 年刊 季刊
14	福島県中学校長会	福島市方木田字道下14 福島市立福島第一中学校	福島市立福島第一中学校長 根本小平治	中学校教員	人 332	1,076	290	研究集録 「中学校教育の充実振興」 年刊
15	福島県高等学校長協議会	福島市森合町1 県立福島高等学校	福島高等学校長 佐藤広治	高等学校教員	人 75	322	100	福島県立学校の実態 年刊